レッスンPYR 66

テーマ：エクササイズ､六芒星

PYR 66 KE07 No.13/02/05

私の姉妹・兄弟たちよ、

スピリット、光、火の子供達よ。私たちは常に主、絶対, 主の聖性のなかにいます。

　過去にいわゆる自己実現は六芒星のシンボルによって示されると説明しました。そのパーソナリティーがLifeの本質を現すステートに到達したということです。Lifeの本質から表現する、それは現在のパーソナリティーの潜在的可能性の大きなサイクルの中にあり、それはまた上向きの三角形によって形成される六芒星によって示されます。

　もう一つの下向きの三角形は天人を意味します。もちろん、天人は汎宇宙的イエスキリストロゴスです。なぜなら、レッスンで述べたように、創造の諸世界における絶対存在は汎宇宙的キリストロゴスであり；そして勿論実存の諸世界においては絶対存在とはイエスキリストロゴス絶対存在だからです。

　ですから、自己実現においては六芒星のシンボルがあります。自己実現を現す前に、その現在のパーソナリティーは五芒星を使います、しかし後には五芒星は六芒星と“交代”します。

　真剣な探究者の努力とは六芒星を使うステートに到達することです。自己実現に到達する助けとして多くのエクササイズがあなた方に与えられています。勿論、それを達成するためには多くを行う必要があり；潜在的可能性の各サイクルと共に多くのエクササイズが現在のパーソナリティーに与えられ、またその目的のために多くの知識が与えられます。

Q：自己実現のセンターはどこですか？

K：自己実現ではただ一つのセンターだけがあり、それはハートのセンターです。それは何であれLifeからのものだけを輝かせるセンターであり、Lifeの太陽であり、アガピの輝きだけを放つ太陽です。

そのステートにおいてはパーソナリティーはありません、

なぜなら二元性というものはないからであり、高次ノエティカル体だけが表現され、実際それはLifeです。

ですからそのステートでは、人間のイデアを通じた現れとして、その他のセンターはありません。

　そのセンターには金色の輝き、ホワイトピンク、そして純白の輝きがあります。それらが自己実現の色です。ホワイトブルーはありません、なぜならそれは進化成長の過程にある時だけのものだからです。成長の過程にある時には、三面ピラミッドにホワイトピンク、ホワイトブルー、そして金色の輝きがあります。それが成長の過程にある間に与えられるものです。しかし自己実現に到達すると、ホワイトブルーはもはや不必要となります。ホワイトピンクはなんであれLifeそれ自体、つまりアガピから現される色であり、それはアガピのロゴス的現れです。Page2

もし転生のサイクルに留まるのなら、もちろんそのパーソナリティーはホワトブルーの輝きを使用します；しかし自己実現を現すステートにおいては、金色とホワイトピンクだけです；勿論純白は常にあります、なぜなら純白はそのなかに全ての色を含んでいるからです。

　この現れの諸世界、実存の諸世界において、Lifeのシンボルとしての大きな三角形は一番上の大きな三角形として示されています。しかし、自己実現においては、その三角形はセンターではありません。私たちは身体のヒポスタシスについて述べていますが、自己実現において使用される唯一の体は高次ノエティカル体です。二元性もなく、いかなるニーズもなく、Lifeだけであり、人間のイデアを通じてのLifeの現れです。そして高次ノエティカル体を使用していても、ニーズ、必要性というものはまったくありません。しかし、勿論、ディバインの聖なる理由がない限り、誰もそのステートには留まりません。そしてその体はそのパーソナリティーが転生のサイクルの中にいても完全に活性化されています；一度活性化されると、それは常にそこにありますが、それが使用されるかどうかは別問題です。

　自己実現したパーソナリティーが転生のサイクルに引き続き留まると、その現れはパーソナリティーとして実存の諸世界の波動のなかで生きるために3つのセンターを使います。違いは、3つの全てのセンターは完全に活性化され、特にハートのセンターはそうです、なぜなら最も重要なセンターだからです；他の2つのセンターは現在のパーソナリティーとして他の全ての人間と同じように普通に機能することができるように助けます。しかしハートのセンターは（＊他の人々とは）大きく異なります。

　これまであなた方に与えられたエクササイズの目的は、まず第一に2番目のサイクルに関してマスターするのを助けるためであり、一度それが達成されると、そのパーソナリティーが3番目のサイクルに入るのを助けるためです。そして、この時点でもう一つのワークが始まることでしょう、それは真の感覚をマスターするためです。

　この時点で、現在のパーソナリティーは意識的に生き始めるようになり、Lifeが実際にどういうものであるかを味わうことができるようになり、そして何であれ真の価値とそうでないものを認識するようになります。

Q：実際、アガピ、純粋なアガピとはどのようなものですか；なぜなら、私たちはただ水で薄められたバージョンを得ただけであり、私たちはそれを大部分気持と関連づけていますが、しかしそのエッセンスは知りません。

K：アガピは気持、感情ではありません。アガピには境界はありません、アガピが何であるかを説明できる言葉はありません；アガピはLifeです、そしてLifeが本当に何であるかをどうやって説明することができるでしょうか。Lifeはあらゆるものであり、Lifeは黙許し、アガピは全てを許します。

　人間は自分と他の人々との関係などに基づいてアガピを解釈しようとします、そしてレッスンで述べたようにアガピとは実際エロティズムなのです。私たちが述べたように、人間は自分自身の興味に従って、そして現在のパーソナリティーのエゴからアガピを理解しようとして、様々なレベルからそれを現そうとします。

　純粋なエロティズムはセックスとも結びつけられるべきではありません、しかし残念ながらほとんどの人間はそれと結びつけています。この実存の波動のなかでは、2つのタイプのアガピの表現があります。いわゆるエロティズムーアガピ、そしてもう一つはアガピ-エロティズムです。そして勿論、アガピ-エロティズムは自己実現に到達した人だけのもので、それらは現在のパーソナリティーを現しています。

　アガピとなる自己実現のレベル、Lifeとなるレベル、Lifeの本質を完全に現すレベルに到達すると、あなたは同胞の人間たちをアガピとして抱きしめます。あなたは自分自身のことを考えたり、自分自身のイメージに魅惑されたりしません。なぜなら他の全ての人々は自分自身だからです。それは簡単なつながりの問題とは違います。あなたが自己実現に到達すると、あなたは全ての人と一つになるのです。勿論、あなたはそのステートに留まりません、しかしそれであっても、あなたは常に全ての人をその人がどうであろうとも、自分自身として、Lifeとして見ることができるのです。それがアガピであり、それがLifeなのです。

Q：しかし、あなたが全ての人々に対して感じるそのアガピは現在のパーソナリティーのためのものではありません、そうではないですか？それはそれを越えたものです。またはそのアガピの現れは現在のパーソナリティーに向けたものですか？

K：それは現在のパーソナリティーに向けたものです。スパークそれ自体、Lifeは他の誰のアガピをも必要としません。スパークそれ自体がアガピなのです。抱擁と理解を必要としているのは現在のパーソナリティーです；あなたが抱きしめるのは現在のパーソナリティーであり、誰かの現在のパーソナリティーを活性化するスパークを抱きしめるのではありません。そのスパークはあなた自身でもあり、それはLifeであり、それはあなた自身から、あるいはLifeそれ自体から何をも必要としていません。それはLifeなのです。それゆえに前に、その人の現れがどのようであろうとも私たちは全ての人を抱きしめる、と述べたのです。現在のパーソナリティーは現れであり、それがどのような現れであろうとも許容します。しかし、もし現在のパーソナリティーとしてのその現れが正しくなければ、その現れを助長することはしません。

Page3

そうです、私たちは抱きしめ、誰かを抱きしめる時には、彼等は受け入れます、私たちは忍耐を持ち、そして抱きしめます。あなたがアガピを誰かに現す時、相手がどのようなレベルの現れを現しているかにかかわらず、そのパーソナリティーは受け入れ、私たちは抱きしめ、もし本当に相手を助けようと願うなら、相手に受け入れられるように私たちの波動を下げるのです。しかし、だからといって私たちがそうすることを奨励するわけではありません…どのように行うかはケースバイケースです。

　探究者としてあなた方には知識があり、この知識は標準、物差しとして使用されるべきです…それによってあなたが比較し、日常生活においてどのように機能するかのガイドラインとなるように、特に同胞の人間達に対して。このエクササイズは知識を実践するための助けとなり、あなたがLifeからもっと多くを現わす助けとなるでしょう。

エクササイズ　PYR66､エクササイズ No.1

　目を閉じて静かに座り、心を騒がせるもの全てを解き放ちます…真っ白な自分自身を見、自分の形の境界を感じます…同時にあなたは純白の五芒星のなかで守られています…

　さてあなたは外にいます…丘の上の崖の近くに立っています…目の前には、丘から少し離れたところに湖があります…目の前の少し離れたところに美しい湖があります…あなたの周囲には数本の木と低い藪があります…湖をはっきりと見ることができます、とても大きくて美しい湖で…その光景はきれいです…

　さて、あなたは湖に行きたいと感じ、そのような気持を抱いています…そしてその気持のゆえに、上に上昇していくのを感じ、空中に浮き上がります…今あなたは浮上していて、地面に立っていません…地面から1メートルぐらい浮上しています…そして崖から下の方へと降りていきます…湖に向かって下方に移動していく動きを感じます…今、藪の上に浮いていて、それらは色とりどりのとても美しい藪です…この動きを感じます…あなたは今藪の上に浮いています

　さて、今あなたは湖の周囲の地面とほぼ同じ高さにいます…今、湖に向かって動いています…湖のすぐ近くにきました…湖に着いて、湖の水の上に浮いています…水はとても澄んでいて、鏡のようです…しかし、水を通して、湖の中にいる全てが見えます…湖の真ん中の方に行きます…水の上を浮きながら下を見下ろします…すると湖の真ん中の方に移動するあなたに従って多くの小さな魚が上を見ながらついてきます…色とりどりの小さな魚です…

　今、あなたは湖の中心に着きました…もう移動していませんが、引き続き下を見ています…そして魚も動きを止め、あなたの方を見上げています…魚たちの目はあなたに向けてたくさんのアガピを現しています…彼らの目を見ます…そして今あなたは彼等に向けてアガピを現し、アガピで彼等を抱きしめたいと感じます…そしてその結果として、あなたは下の方に移動しているのを感じ、徐々にあなたは水の中に入っていきます…少しずつ身体が水の中に入るのを感じます…

　今、完全に水の中にいますが、呼吸には何の問題もありません…そして水の中にもぐると、あなたの回りには沢山の魚がいます…それらの魚はあなたの身体に触れ、まるでハグしているようです…この湖のなかにある全てをみます、とても美しい光景です…様々な色の水中植物が見えます…あなたはまた多くの小さな魚に囲まれています…今両手を開くと、小さな魚が手の平に止まります…手の平にあるそれらの魚の感触を感じます…とても美しく、それらの魚の目はあなたにアガピを現しています…あなたのアガピでそれらの魚を抱きしめ、目と顔でそれを表現します…なんであれあなたが彼等に表現するもの、それはアガピ以外の何ものでもありません…思考を通じて魚たちに伝えます、再び彼等に会えるならとても嬉しいと…そして考えを通じて、そのうちまた会おうと伝えます…

　今、あなたは上への上昇を感じます…どんどん上昇し、徐々に水から出て、水の上に立っています…あなたは水の上に立っていて、水に浮く代わりに、湖の中心から目の前にある丘に向けて水の上を歩いています…何の問題もなく水の上を歩くことができます…水の表面はしっかりしていて、魚たちが再びあなたの後を付いてきます…

　さて、今堅固な地面に到着し、その地点からあなたは上へと上昇するのを感じ、今地面の上1メートルのところに浮いていて、前にそこから湖を眺めた丘の頂上へと向かっています…徐々にあなたがスタートした地点に到着します…180度回転すると､湖は眼前にあります…　再びこの場所を訪れるという願いを自分に伝えます…全ての生き物にたいするアガピを現すことを願います。終わります。

あなたが魚に同調しようとすると、彼等の目がどれだけアガピを現しているかがわかるでしょう。もし動物の目を深くみると、それらを創造した天使または大天使と同調することができます。

魚を使ったのには意味があります。魚は水のエレメントとつながっており、それはまたキリスト教のシンボルでもあります。キリスト教の初期には、魚を描いたり、自分達がキリスト教徒であることを示す言葉を書きました。ギリシャ語の言葉は＜IXOYZ＞（＊ギリシャ語表記がパソコンにないので一部は異なっています）であり、次の意味があります：I＝イエス、X＝キリスト、O＝神々、Y＝息子、Z＝救世主

当時、パレスチナのその地方における主となる言語はギリシャ語、アラム語、そしてラテン語でした。

上のエクササイズは毎日やるべきエクササイズではありまでんが､時折行うことができます。それは実際にあなたが水のエレメントに近づく助けとなります。なぜなら水のエレメントはとても重要だからです。それはあなたがドアーに近づき、180度回転する上で助けになります。その時にはそれがどこであるかわかります、しかし回転するのはまったくそれとは違います。ですから努力が必要となるのです。

レッスン　PYR66　エクササイズ　No.2

目を閉じて静かに座り…心を騒がせるもの全てを解き放ちます…あなたは純白のなかにいて、自分の形の境界を感じます…今自分がいる場所に完全に気づいています、あなたはこの部屋の中で座り、全員が同じ方向に向いています…　それでは各人は目の前に立っている私を見ます…私は同時に皆さん、一人一人の前に立っています…私は立ってあなたを観察しています…私は右手で一本の花を持って、あなたに花を渡しますので、右手を前に出してそれを受け取ってください…私は皆さん、一人一人に同じ花を渡します…

　それではその花を右手で受け取ります…それがどのような花かを判断してください、その色、その大きさ…自分の鼻のそばにもってきて匂いをかぎます…もし匂いがするなら、その花はどのような匂いがするでしょうか…それではそれを左手に持ち、手に持つそれを感じます…それではそれを私に返します、私はまた右手で受け取り、次に果物をあなたに渡します…それを右手で受け取ります…あなたが手に持っているものを感じます…匂いがしますか？…それはどんな果物でしょうか…手の平でそれを感じます、大きいですか、小さいですか、感じます…匂いがあるでしょうか…強く握ることができるなら、少し強く握ります…強く握ると匂いが残ります…どんな感じですか…どんな色でしょうか…顔に近づけて、匂いをかぎます、唇で触れます…何か味がしますか…噛むことのできる果物ですか…どう思いますか？…それはどのような果物だと思いますか…味わうことができると思いますか…もし口に入れることができると思ったら、噛んでみてください…もし一口噛んだら、その果物を口の中で味わって噛みます…もしそれを気に入ったなら、もう一口噛んでみて、飲み込みます…それでは果物の残った部分を私に返します…今私が右手を差し出してあなたに触れ、あなたに何かを行います…私がどこに触れるのか、そして何をするのかを感じます。終わります。

　これはあなたのヒポスタシスと関連して、エーテルの質をマスターする上で助けになるエクササイズです。

　上のエクササイズは自分一人で行うのは難しいかもしれませんが、しかしそれを行うことによって視覚化ができるようになり、あなたは自分自身の果実を選ぶことができます。そしてあなたの前に立っている人物は天人であり、あなたの額に十字のサインを残すでしょう。

レッスンPYR66/エクササイズ　No.3

　目を閉じて静かに座り、心を邪魔するもの全てを解き放ちます…真っ白な自分自身を見ます…自分の形の境界を感じ、同時にあなたは純白の五芒星のなかで守られています…

　あなたは今四面ピラミッドの真ん中に立っています…目の前の純白のサイドに面しています…それは光の白い輝きを照らし出す鏡のようです…

　右には赤の輝きが、後ろにはホワイトブルーの輝きが、左にはウルトラバイオレットの輝きが…4つの輝きがあります…

　それでは正面の純白の輝きにフォーカスします…フォーカスしていると、その輝きのなかに2つの同形の姿があることに気づきます…両方とも形、人間の身体の形をしています…しかし、その顔の特徴はまったくみえません…ただイメージだけです…しかし身体としてのそれらのイメージはとても輝いていて、そのサイドの輝きよりもさらに輝いています…2つの体があり、それらは非常に輝いています…人体と同じ形をしています…あなたは特に自分の前にあるそれらの体の一つに特にフォーカスしています…あなたの意識がそれらの体の一つを使えるよう、あなたはそれにフォーカスし、願っています…それはあまりにも輝いていて、その輝きに引きつけられていて、それ故にあなたの意識が徐々にその体に近づいていくのをかんじます…その動きを感じます…

　そして今、同時に自分がその体の中にいるのがわかります、実際あなたの意識が両方の体のなかにあります…あなたの肉体はピラミッドの純白のサイドに向かって立っていて…その純白の輝きの中には2つの体があります…同時にあなたはそれらの体の一つから、ピラミッドの真ん中に立っている自分の肉体の方を見ています…両方の体が向かい合っています…

　それではピラミッドの純白の体だけを使ってフォーカスします…あなたは自分の肉体と向かい合っています、勿論それは生きていますが、あなたはその中の意識は使いません…しかし、ピラミッドの純白のサイドのなかにある体の意識を使います…どちらの体を使用しても構いません、しかし実際それはピラミッドの中央に立っている肉体から見て左側の体です…もう一つの体にはまったくフォーカスしません…

　この位置からあなたは自分自身、肉体を観察し、それを分析します、その現れを分析します…そのパーソナリティーが日常生活においてどのように機能し、活動しているか…その位置からあなたは判断することができます…そのパーソナリティーの潜在意識、つまりあなた自身の中に入ります…そこに刻印されているもの全てを分析します…そしてその位置から、あなたの現在のパーソナリティーを助けることを願います、何であれLifeからのものがあなたに与えているものを活用することができるように、その結果この特定のサイクルにおいて達成可能なことを達成できるように…そしてその努力が継続することを約束します。終わります。

Page6

　このエクササイズは勿論､最終的に現在のパーソナリティーが現在のパーソナリティーのマスターになるのを可能にし、180度回転する準備をします。あなたが立っているピラミッドの純白のサイドから、四面ピラミッドの中央に立っている自分の身体を観察し、180度回転することができます。

　意識を他の体に転送するとき、自動的にあなたの肉体は回転し、反対を向きます。なぜなら、あなたの高次ノエティカル体が向いている方向を向くからです。なぜなら、目の前にある純白の輝きのなかにあなたが見る体はあなたの高次ノエティカル体であり、実際それはあなたの中にあるからです。これ全て、あなたが何を創造するにせよ、実際それはあなたが創造するあなたの中にあるのです。

　実際、全ての法則はあなたの中にあります、時にはあなたはそれらがあなたのヒポスタシスより大きいヒポスタシスを見ることがあっても。しかし実際にはあなたの内側にあるのです。私たちの主要な研究室、ラボラトリーは自分自身のセルフ、自己であり、私たち自身の体なのです；私たちは自分の内側にはない何かを創造することはありません。

　ですから、何であれあなたがイメージとして、または人間の体の形をした体として自分の正面に見るものは、実際私たちの高次ノエティカル体です。そしてもう一つの体は私たちの内側にあるLifeのスパークの体です。2つの体は同じです、なぜなら現在のパーソナリティーの高次ノエティカル体はLifeそれ自体の体と同一だからです。それはスーパーサブスタンスの波動です。そして最終的に勿論、この体は現在のパーソナリティーを助ける体です。それは現在のパーソナリティーの4番目のサイクルをマスターした時にはフルに使われます。

　今あなた方がいるこのサイクルで何が起きるかと言うと、あなたがLifeそれ自体からとても多くを現すようになることによって、ゲートを通過する上で助けられ、そして3番目のサイクルに入ります；つまりより意識的にあなたは5つの真の感覚を使い始めるようになり、自分の夢をもっともっと思い出すことが可能となり、何に真の価値があり、何はそうでないかを認識し始めるのです。

　この特定のサイクルで達成すべきことを達成した時、それはあなたが自分の現在のパーソナリティーをマスターしたことを意味しません。つまりまだ自己実現には到達しません。それは何であれあなたがこの特定のサイクルが現在のパーソナリティーに提供するものを達成したことを認識するのを助けるためです。

　回転は自動的に起こります。この特定のサイクルにおいて何であれ三面ピラミッドがLifeについて提供するものを実践すると、それは自動的に生じます。それは実際何を意味するでしょうか？何に真の価値がある、何はそうでないかを理解し、そしてそれを実践するのです。あなたは自分自身を意識的に表現し始める準備ができます；つまり2番目のサイクルを後にし、自分の部屋と周囲の地のエレメントを背後に残して、行くのです。

Q：エンドスコピーシスまたはオーソロジスモスを実践する時、それは行わないのですか？

K：はい、しかし常にジャッジとエゴティズムからの影響を伴います。しかし、あなたがこの内省を行う時には高次ノエティカル体を通じて行います。そこではエゴは存在しません。エゴはそこに存在することは不可能です。これがこのエクササイズの目的です。

EREVNA PYR66 KE07/No.13/02/05